

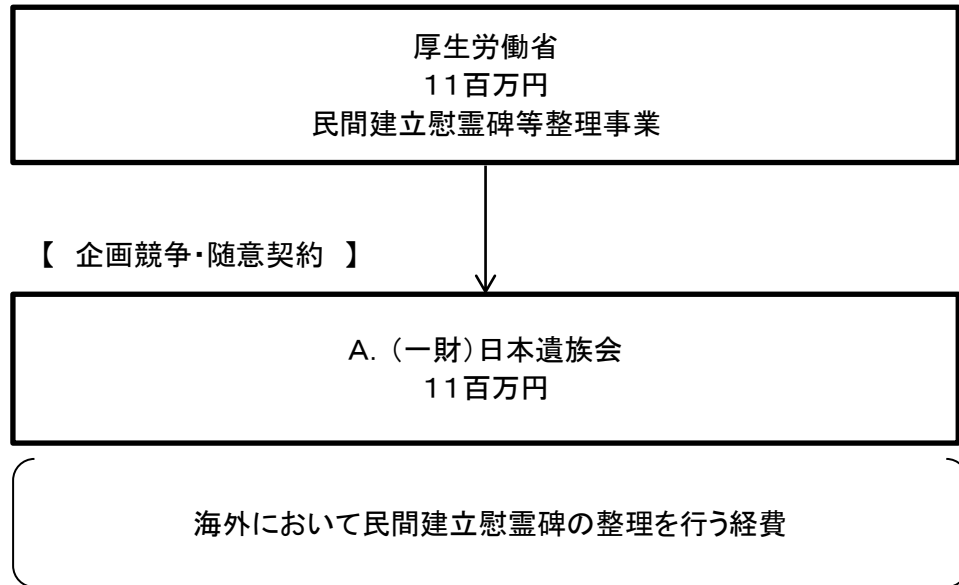
平成27年度行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	民間建立慰霊碑等整理事業			担当部局庁	社会・援護局		作成責任者	
事業開始年度	平成15年度	事業終了 (予定)年度	終了予定なし	担当課室	事業課		望月 文明	
会計区分	一般会計			政策・施策名	Ⅶ-3-2 戦没者遺骨収集帰還事業等を行うことにより、戦没者遺族を慰藉すること			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	厚生労働省設置法第4条第1項第105号 厚生労働省組織令第108条			関係する計画、 通知等	-			
主要政策・施策				主要経費	その他の事項経費			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	民間団体等が海外に建立した日本人戦没者の慰霊碑について、経年劣化等により維持管理状況が不良となっているものがあることから、当該慰霊碑の適切な整理を行うことを目的とする。また、国内の民間建立慰霊碑で維持管理等が不良であるものについて実態把握を行うことを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	企画競争により委託先の選定を行い、過去の慰霊碑整理実施状況等を考慮し、海外に建立されている民間建立慰霊碑等の情報について、可能な限り国内における調査・情報収集を充実させ、相手国や関係団体、建立者と協議し、内容を精査・整理したうえで、現地を訪問し慰霊碑の移設等適切な整理及び補完調査を行う。 また国内の民間建立慰霊碑については、慰霊碑の管理不良状況や慰霊碑の周辺状況を把握するための実地調査を行う。							
実施方法	委託・請負							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	11	11	11	17		
		補正予算	-	-	-	-		
		前年度から繰越し	-	-	-	-		
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-		
		予備費等	-	-	-	-		
	計	11	11	11	17	0		
	執行額	11	11	11				
執行率 (%)	100%	100%	100%					
成果目標及び成 果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 27年度
	国内外の民間建立慰霊碑のうち、平成27年度調査実施予定地域に建立されている維持管理不良の慰霊碑350基について、整理及び実地調査を行う。	整理等を行った民間建立慰霊碑数	成果実績	基	43	57	-	
			目標値	基	80	70	100	350
			達成度	%	100%	100%	-	
活動指標及び活 動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
維持管理不良とされている民間建立慰霊碑の調査数	活動実績	基	96	74	-			
	当初見込み	基	80	70	100	350		
単位当たり コスト	算出根拠		単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込	
	X:民間建立慰霊碑調査に要した経費 Y:各年度の調査対象慰霊碑数	単位当たり コスト	千円	110.5	230.8	107.5	49.7	
		計算式	X/Y	10,616千円/96基	10,616千円/46基	10,754千円/100基	17,383千円/350基	
平成27・28年度 予算内訳 (単位:百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由				
	遺骨収集帰還委託費	17						
	計	17	0					

事業所管部局による点検・改善					
		項目	評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	・戦没者遺族の慰藉の観点からも未整備慰霊碑が放置されることは適切でなく、民間建立慰霊碑の問題は国会質問等でも取り上げられている。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	・国として相手国に戦没者慰霊碑が放置されることは適切ではないため、国が実施要綱を定め、民間委託により事業を実施している。	
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○	・戦没者遺族の慰藉の観点からも未整備慰霊碑が放置されることは適切でないため、継続的に事業を実施する必要がある、その優先度も高い。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		△	・適切な計画による調査や調整等を行うことに加え、慰霊事業の趣旨や事業内容を深く理解している必要があるために企画競争により、委託先を選定している。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	-	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		○	・コストについては、事業実施地域国の状況により変動があるが、事業の実施状況及び実績報告書の内容の精査を行っている。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	・事業の実施に必要なものだけに限定されている。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	-	
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか		○	・海外での事業となることから、事前に現地状況を把握することにより、必要最小限の調達をする等工夫している。	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか		△	・実績は目標を下回っている(H25実績ベース)が、実際現地調査を行ったものの、継続案件となったものがあるためである。	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	・事業を効果的に実施するため、適切な計画による調査や現地政府との調整等を行うことに加え、慰霊事業の趣旨や事業内容を深く深く理解している団体に委託を選定し実施している。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	・活動実績は見込みを上回っている。	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	・慰霊碑は、国や自治体等が実施する慰霊巡拝の現地慰霊に活用されている。	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		○	事業の役割はそれぞれ以下の通りである。 ・慰霊碑の維持管理等事業・・・国が建立した戦没者慰霊碑の維持管理や国において旧ソ連抑留中死亡者の慰霊碑建立を行う。 ・民間建立慰霊碑等整理事業・・・民間団体等が建立した慰霊碑について、建立者の特定や維持管理の指導及び慰霊碑の移設・埋設等の整理を行う。	
	所管府省・部局名	事業番号	事業名		
	厚生労働省社会・援護局		慰霊碑の維持管理等事業		
点検・改善結果	点検結果	平成23年度予算において事業経費の見直しを行っており、平成24年度に引き続き、平成25年度においても見込み以上の活動実績を挙げている。成果実績については、派遣調査を行った慰霊碑の中にはその場で整理の判断が困難であり、調査継続となっているものもあることから、見込み件数から若干低くなっている。			
	改善の方向性	平成24年度、平成25年度と見込み以上の活動実績を挙げていることから、平成26年度以降も、引き続き必要な経費を精査し、適切に民間建立慰霊碑等整理事業を実施していくこととする。			
外部有識者の所見					
行政事業レビュー推進チームの所見					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年度	465	平成23年度	423	平成24年度	369
平成25年度	734	平成26年度	732		

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

【平成26年度実績額】



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位: 百万円)

A.(一財)日本遺族会			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
旅費	外国旅費等	4			
借料及び損料	車両借上	3			
雑役務費	慰霊碑整理事業費	2			
賃金	賃金職員	1			
その他	消費税、印刷製本費、通信運搬費	0.8			
計		10.8	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(一財)日本遺族会	海外に建立されている民間建立慰霊碑等の整理業務	11.2		-